

土木工事標準歩掛の訂正

工 種 名	誤	正	適 用																																								
締切排水工	4. 内訳書及び単価表 （1）締切排水内訳書	4. 内訳書及び単価表 （1）締切排水内訳書	誤記の訂正																																								
	<table><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>ポ ン プ 運 転</td><td></td><td>日</td><td></td><td>単価表(2)</td></tr><tr><td>ポンプ設置・撤去</td><td></td><td>箇所</td><td></td><td>単価表(3)</td></tr><tr><td>： 計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	名 称		規 格	単位	数量	摘 要	ポ ン プ 運 転		日		単価表(2)	ポンプ設置・撤去		箇所		単価表(3)	： 計					<table><tr><td>名 称</td><td>規 格</td><td>単位</td><td>数量</td><td>摘 要</td></tr><tr><td>ポ ン プ 運 転</td><td></td><td>日</td><td></td><td>単価表(2)</td></tr><tr><td>ポンプ設置・撤去</td><td></td><td>箇所</td><td></td><td>単価表(3)</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	ポ ン プ 運 転		日		単価表(2)	ポンプ設置・撤去		箇所		単価表(3)	計				
	名 称	規 格		単位	数量	摘 要																																					
	ポ ン プ 運 転			日		単価表(2)																																					
	ポンプ設置・撤去			箇所		単価表(3)																																					
： 計																																											
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																							
ポ ン プ 運 転		日		単価表(2)																																							
ポンプ設置・撤去		箇所		単価表(3)																																							
計																																											

土木工事標準歩掛の訂正

工 種 名	誤	正	適 用
大型土のう工	<p>(2) 製作 バックホウによる横取り作業（10mまで：製作現場～仮置場）を含む。 製作現場と設置現場が異なる場合は、積込、荷卸、運搬などの必要な費用を別途計上する。</p> <p>(3) 設置（再設置含む） 大型土のうを使用機械の作業半径内に設置する作業をいう。なお、撤去した既設大型土のうを再設置する作業を含む。 製作現場と設置現場が異なる場合、撤去現場と再設置現場が異なる場合は、積込、荷卸、運搬などの必要な費用を別途計上する。</p> <p>(4) 撤去 撤去後の中詰材排出を含む。なお、排出した中詰材の積込・運搬が必要な場合は、「第2編2章土工②土工」により別途計上する。 中詰材排出後の袋材の運搬及び処分費が必要な場合は、別途計上する。 袋材破断等により吊り上げ不能なものは対象外とする。</p> <p>(5) 撤去（再利用） 既設大型土のうを再利用することを目的とした、撤去、仮置き作業をいう。 撤去、仮置き作業後、大型土のうの設置を行う場合は、別途「設置（再設置含む）」を計上する。 撤去現場と再設置現場が異なる場合は、積込、荷卸、運搬などの必要な費用を別途計上する。 袋材破断等により吊り上げ不能なものは対象外とする。</p> <p>(6) 移設（撤去・再設置） 既設大型土のうを撤去し、仮置きせずに再設置を行う作業をいう。 撤去現場と再設置現場が異なる場合は、適用しない。 袋材破断等により吊り上げ不能なものは対象外とする。</p>	<p>(2) 製作 バックホウによる横取り作業（10mまで：製作現場～仮置場）を含む。 製作現場と設置現場が異なる場合は、積込、荷卸、運搬などの必要な費用を別途計上する。</p> <p>(3) 設置（再設置含む） 大型土のうを使用機械の作業半径内に設置する作業をいう。なお、撤去した既設大型土のうを再設置する作業を含む。 製作現場と設置現場が異なる場合、撤去現場と再設置現場が異なる場合は、積込、荷卸、運搬などの必要な費用を別途計上する。</p> <p>(4) 撤去 撤去後の中詰材排出を含む。なお、排出した中詰材の積込・運搬が必要な場合は、「第5編2章土工②土工」により別途計上する。 中詰材排出後の袋材の運搬及び処分費が必要な場合は、別途計上する。 袋材破断等により吊り上げ不能なものは対象外とする。</p> <p>(5) 撤去（再利用） 既設大型土のうを再利用することを目的とした、撤去、仮置き作業をいう。 撤去、仮置き作業後、大型土のうの設置を行う場合は、別途「設置（再設置含む）」を計上する。 撤去現場と再設置現場が異なる場合は、積込、荷卸、運搬などの必要な費用を別途計上する。 袋材破断等により吊り上げ不能なものは対象外とする。</p> <p>(6) 移設（撤去・再設置） 既設大型土のうを撤去し、仮置きせずに再設置を行う作業をいう。 撤去現場と再設置現場が異なる場合は、適用しない。 袋材破断等により吊り上げ不能なものは対象外とする。</p>	誤記の訂正

土木工事標準歩掛の訂正

工 種 名	誤	正	適 用																
コンクリート 工 (9章 砂防)	(10) 機械運転単価表 <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>適用単価表</th><th>指 定 事 項</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>油圧式トンネル切削機 既 設 砂 防 堰 堤 (チ ッ ピ ン グ 用)</td><td>2,000kg級</td><td>機-20</td><td> 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→104 機 械 損 料 1→バックホウ (クローラ型) 標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制)山積0.8m³ (平積0.6m³) 機械損料数量1→ 1.58 機 械 損 料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用) 2,000kg級 機械損料数量2→ 1.58 </td></tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	油圧式トンネル切削機 既 設 砂 防 堰 堤 (チ ッ ピ ン グ 用)	2,000kg級	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→104 機 械 損 料 1→バックホウ (クローラ型) 標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制)山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 機械損料数量1→ 1.58 機 械 損 料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用) 2,000kg級 機械損料数量2→ 1.58	(10) 機械運転単価表 <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th><th>規 格</th><th>適用単価表</th><th>指 定 事 項</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>油圧式トンネル切削機 既 設 砂 防 堰 堤 (チ ッ ピ ン グ 用)</td><td>2,000kg級</td><td>機-20</td><td> 運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→104 機 械 損 料 1→バックホウ (クローラ型) 標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制)山積0.8m³ (平積0.6m³) 機械損料数量1→ 1.60 機 械 損 料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用) 2,000kg級 機械損料数量2→ 1.60 </td></tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	油圧式トンネル切削機 既 設 砂 防 堰 堤 (チ ッ ピ ン グ 用)	2,000kg級	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→104 機 械 損 料 1→バックホウ (クローラ型) 標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制)山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 機械損料数量1→ 1.60 機 械 損 料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用) 2,000kg級 機械損料数量2→ 1.60	機械損料数量の訂正
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																
油圧式トンネル切削機 既 設 砂 防 堰 堤 (チ ッ ピ ン グ 用)	2,000kg級	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→104 機 械 損 料 1→バックホウ (クローラ型) 標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制)山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 機械損料数量1→ 1.58 機 械 損 料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用) 2,000kg級 機械損料数量2→ 1.58																
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																
油圧式トンネル切削機 既 設 砂 防 堰 堤 (チ ッ ピ ン グ 用)	2,000kg級	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→104 機 械 損 料 1→バックホウ (クローラ型) 標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (2014年規制)山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 機械損料数量1→ 1.60 機 械 損 料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用) 2,000kg級 機械損料数量2→ 1.60																

土木工事標準歩掛の訂正

工 種 名	誤	正	適 用																																																																																																																																		
切削オーバーレイエ（ICT）	8. 単 価 表 （１）切削オーバーレイ 100㎡当り単価表	8. 単 価 表 （１）切削オーバーレイ（ICT） 100㎡当り単価表	誤記の訂正																																																																																																																																		
	<table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td>1×100／D</td><td>表4.1, 表5.1</td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>3×100／D</td><td>〃</td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>5×100／D</td><td>〃</td></tr><tr><td>アスファルト混合物</td><td></td><td>t</td><td></td><td>(注) 1, 3</td></tr><tr><td>瀝 青 材 料</td><td></td><td>ℓ</td><td></td><td>(注) 4</td></tr><tr><td>路 面 切 削 機 （ I C T ） 運 転</td><td>ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ23cm</td><td>日</td><td>100／D</td><td>表5.1 機械損料</td></tr><tr><td>路 面 清 掃 車 運 転</td><td>ブラシ・四輪式 路面切削工事用・ホッパ容量1.5㎥</td><td>〃</td><td>100／D</td><td>〃</td></tr><tr><td>ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ 運 転</td><td>ホイール型 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m</td><td>〃</td><td>100／D</td><td>〃</td></tr><tr><td>ロ ー ド ロ ー ラ 運 転</td><td>マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t 締固め幅2.1m</td><td>〃</td><td>100／D</td><td>〃</td></tr><tr><td>タイヤローラ運転</td><td>普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t</td><td>〃</td><td>100／D</td><td>〃</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表6.1</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	名 称		規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100／D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		〃	3×100／D	〃	普 通 作 業 員		〃	5×100／D	〃	アスファルト混合物		t		(注) 1, 3	瀝 青 材 料		ℓ		(注) 4	路 面 切 削 機 （ I C T ） 運 転	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	100／D	表5.1 機械損料	路 面 清 掃 車 運 転	ブラシ・四輪式 路面切削工事用・ホッパ容量1.5㎥	〃	100／D	〃	ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ 運 転	ホイール型 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	〃	100／D	〃	ロ ー ド ロ ー ラ 運 転	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t 締固め幅2.1m	〃	100／D	〃	タイヤローラ運転	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	〃	100／D	〃	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					<table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td>1×100／D</td><td>表4.1, 表5.1</td></tr><tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>3×100／D</td><td>〃</td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>5×100／D</td><td>〃</td></tr><tr><td>アスファルト混合物</td><td></td><td>t</td><td></td><td>(注) 1, 3</td></tr><tr><td>瀝 青 材 料</td><td></td><td>ℓ</td><td></td><td>(注) 4</td></tr><tr><td>路 面 切 削 機 （ I C T ） 運 転</td><td>ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ23cm</td><td>日</td><td>100／D</td><td>表5.1 機械損料</td></tr><tr><td>路 面 清 掃 車 運 転</td><td>ブラシ・四輪式 路面切削工事用・ホッパ容量1.5㎥</td><td>〃</td><td>100／D</td><td>〃</td></tr><tr><td>ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ 運 転</td><td>ホイール型 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m</td><td>〃</td><td>100／D</td><td>〃</td></tr><tr><td>ロ ー ド ロ ー ラ 運 転</td><td>マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t 締固め幅2.1m</td><td>〃</td><td>100／D</td><td>〃</td></tr><tr><td>タイヤローラ運転</td><td>普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t</td><td>〃</td><td>100／D</td><td>〃</td></tr><tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表6.1</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100／D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		〃	3×100／D	〃	普 通 作 業 員		〃	5×100／D	〃	アスファルト混合物		t		(注) 1, 3	瀝 青 材 料		ℓ		(注) 4	路 面 切 削 機 （ I C T ） 運 転	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	100／D	表5.1 機械損料	路 面 清 掃 車 運 転	ブラシ・四輪式 路面切削工事用・ホッパ容量1.5㎥	〃	100／D	〃	ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ 運 転	ホイール型 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	〃	100／D	〃	ロ ー ド ロ ー ラ 運 転	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t 締固め幅2.1m	〃	100／D	〃	タイヤローラ運転	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	〃	100／D	〃	諸 雑 費		式	1	表6.1	計				
	名 称	規 格		単位	数量	摘 要																																																																																																																															
	土 木 一 般 世 話 役			人	1×100／D	表4.1, 表5.1																																																																																																																															
	特 殊 作 業 員			〃	3×100／D	〃																																																																																																																															
	普 通 作 業 員			〃	5×100／D	〃																																																																																																																															
	アスファルト混合物			t		(注) 1, 3																																																																																																																															
	瀝 青 材 料			ℓ		(注) 4																																																																																																																															
	路 面 切 削 機 （ I C T ） 運 転	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ23cm		日	100／D	表5.1 機械損料																																																																																																																															
	路 面 清 掃 車 運 転	ブラシ・四輪式 路面切削工事用・ホッパ容量1.5㎥		〃	100／D	〃																																																																																																																															
ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ 運 転	ホイール型 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	〃	100／D	〃																																																																																																																																	
ロ ー ド ロ ー ラ 運 転	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t 締固め幅2.1m	〃	100／D	〃																																																																																																																																	
タイヤローラ運転	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	〃	100／D	〃																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役		人	1×100／D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																	
特 殊 作 業 員		〃	3×100／D	〃																																																																																																																																	
普 通 作 業 員		〃	5×100／D	〃																																																																																																																																	
アスファルト混合物		t		(注) 1, 3																																																																																																																																	
瀝 青 材 料		ℓ		(注) 4																																																																																																																																	
路 面 切 削 機 （ I C T ） 運 転	ホイール式・廃材積込装置付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	100／D	表5.1 機械損料																																																																																																																																	
路 面 清 掃 車 運 転	ブラシ・四輪式 路面切削工事用・ホッパ容量1.5㎥	〃	100／D	〃																																																																																																																																	
ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ 運 転	ホイール型 排出ガス対策型(2014年規制) 舗装幅2.3～6.0m	〃	100／D	〃																																																																																																																																	
ロ ー ド ロ ー ラ 運 転	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t 締固め幅2.1m	〃	100／D	〃																																																																																																																																	
タイヤローラ運転	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	〃	100／D	〃																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					

土木工事標準歩掛の訂正

工 種 名	誤	正	適 用
床版補強工	<p>⑩ 床 版 補 強 工</p> <p>1. 適 用 範 囲 本資料は、既設橋梁ＲＣ床版の補強は、上向き作業による炭素繊維接着（１橋当りの補強対象面積50㎡以上、格子貼りで貼付けを行う場合）に適用する。</p> <p>2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛は、吊り足場上での作業を標準とする。 2. クラック処理は、必要な場合に計上する。 3. プライマーと不陸整正を兼用する場合は適用外とする。</p> <p>図2-1 施工フロー</p>	<p>⑩ 床 版 補 強 工</p> <p>1. 適 用 範 囲 本資料は、既設橋梁ＲＣ床版の補強は、上向き作業による炭素繊維接着（１橋当りの補強対象面積50㎡以上、格子貼りで貼付けを行う場合）に適用する。</p> <p>2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛は、吊り足場上での作業を標準とする。 2. クラック処理は、必要な場合に計上する。 3. プライマーと不陸整正を兼用する場合は適用外とする。</p> <p>図2-1 施工フロー</p>	誤記の訂正
	<p>6-2 床版補強工における朝顔部の防護工（板張、シート張）の算定は、次式による。 なお、板張防護・シート張防護を設置する場合は、足場工にて足場及び朝顔を別途計上する。</p> <p>(1) 朝顔部の板張防護工 桁下に鉄道、道路等があり第三者に危害を及ぼす恐れのある場合に計上するものとし、式8. 1で算定した足場工費に加算する。 両側朝顔の場合 板張防護工費＝（110 x₂＋0.018 y）× A……式8. 4 片側朝顔の場合 両側設置の1／2とする。 x₂：防護工を架設している供用月数 （供用月数は小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する） A：防護工の必要橋面積（㎡） y：橋りょう特殊工の単価（円／人）</p> <p>(2) 朝顔部のシート張防護工 塗装作業において、塗装飛散を防止する必要がある等、シート張防護工の設置が必要な場合に計上するものとし、式8. 1で算定した足場工費に加算する。 ただし、桁下に鉄道、道路等があり第三者に危害を及ぼす恐れのある場合は、板張防護工とする。 両側朝顔の場合 シート張防護工費＝（42 x₂＋0.004 y）× A……式8. 5 片側朝顔の場合 両側設置の1／2とする。 x₂：防護工を架設している供用月数 （供用月数は小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する） A：防護工の必要橋面積（㎡） y：橋りょう特殊工の単価（円／人）</p>	<p>6-2 床版補強工における朝顔部の防護工（板張、シート張）の算定は、次式による。 なお、板張防護・シート張防護を設置する場合は、足場工にて足場及び朝顔を別途計上する。</p> <p>(1) 朝顔部の板張防護工 桁下に鉄道、道路等があり第三者に危害を及ぼす恐れのある場合に計上するものとし、式6. 1で算定した足場工費に加算する。 両側朝顔の場合 板張防護工費＝（110 x₂＋0.018 y）× A……式6. 4 片側朝顔の場合 両側設置の1／2とする。 x₂：防護工を架設している供用月数 （供用月数は小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する） A：防護工の必要橋面積（㎡） y：橋りょう特殊工の単価（円／人）</p> <p>(2) 朝顔部のシート張防護工 塗装作業において、塗装飛散を防止する必要がある等、シート張防護工の設置が必要な場合に計上するものとし、式6. 1で算定した足場工費に加算する。 ただし、桁下に鉄道、道路等があり第三者に危害を及ぼす恐れのある場合は、板張防護工とする。 両側朝顔の場合 シート張防護工費＝（42 x₂＋0.004 y）× A……式6. 5 片側朝顔の場合 両側設置の1／2とする。 x₂：防護工を架設している供用月数 （供用月数は小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する） A：防護工の必要橋面積（㎡） y：橋りょう特殊工の単価（円／人）</p>	誤記の訂正

土木工事標準歩掛の訂正

工 種 名		誤		正		適 用																																																																					
鋼橋架設工		3. 機 種 の 選 定 3－1 移動式クレーン 移動式クレーンの機種・規格は、次表を標準とする。		3. 機 種 の 選 定 3－1 移動式クレーン 移動式クレーンの機種・規格は、次表を標準とする。		誤記の訂正																																																																					
		表3. 1 機種の選定		表3. 1 機種の選定																																																																							
		<table><tr><th>作 業 種 別</th><th>用 途</th><th>機種名・規格</th></tr><tr><td rowspan="2">・移動式クレーン ・移動式クレーンによるステージング</td><td>架 設 用 ク レ ーン</td><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種</td></tr><tr><td>合 成 床 版 用 ク レ ーン</td><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種</td></tr><tr><td>・ケーブルクレーン ・ケーブルクレーンによるステージング ・ケーブルエレクション</td><td>補 助 ク レ ーン</td><td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型（2014年規制）各種</td></tr></table>		作 業 種 別	用 途	機種名・規格	・移動式クレーン ・移動式クレーンによるステージング	架 設 用 ク レ ーン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種	合 成 床 版 用 ク レ ーン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種	・ケーブルクレーン ・ケーブルクレーンによるステージング ・ケーブルエレクション	補 助 ク レ ーン	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型（2014年規制）各種	<table><tr><th>作 業 種 別</th><th>用 途</th><th>機種名・規格</th></tr><tr><td rowspan="2">・移動式クレーン ・移動式クレーンによるステージング</td><td>架 設 用 ク レ ーン</td><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種</td></tr><tr><td>合 成 床 版 用 ク レ ーン</td><td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種</td></tr><tr><td>・ケーブルクレーン ・ケーブルクレーンによるステージング ・ケーブルエレクション</td><td>補 助 ク レ ーン</td><td>ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（2014年規制）各種</td></tr></table>		作 業 種 別	用 途	機種名・規格	・移動式クレーン ・移動式クレーンによるステージング	架 設 用 ク レ ーン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種	合 成 床 版 用 ク レ ーン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種	・ケーブルクレーン ・ケーブルクレーンによるステージング ・ケーブルエレクション	補 助 ク レ ーン	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（2014年規制）各種																																																
作 業 種 別	用 途	機種名・規格																																																																									
・移動式クレーン ・移動式クレーンによるステージング	架 設 用 ク レ ーン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種																																																																									
	合 成 床 版 用 ク レ ーン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種																																																																									
・ケーブルクレーン ・ケーブルクレーンによるステージング ・ケーブルエレクション	補 助 ク レ ーン	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型（2014年規制）各種																																																																									
作 業 種 別	用 途	機種名・規格																																																																									
・移動式クレーン ・移動式クレーンによるステージング	架 設 用 ク レ ーン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種																																																																									
	合 成 床 版 用 ク レ ーン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種																																																																									
・ケーブルクレーン ・ケーブルクレーンによるステージング ・ケーブルエレクション	補 助 ク レ ーン	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（2014年規制）各種																																																																									
		(注) 1. 架設用クレーン、合成床版用クレーン、補助クレーンは、最大部材質量、作業半径、吊上げ高さ等を勘案し、現場条件に適合した規格、台数を選定し計上する。 2. 地組を行う場合の主クレーンは架設と兼用するものとし、最大部材質量、作業半径は地組を考慮したものとする。 3. ケーブルクレーン、ケーブルクレーンによるステージング、ケーブルエレクション工法の場合、ケーブル設備据付・解体等は、補助クレーンを使用する。 4. 現場条件によりクローラクレーンを使用する場合も本歩掛を適用できる。 5. 移動式クレーンは、賃料とする。 6. 架設用クレーン、合成床版用クレーンについて、規格が5 t吊以上80t吊未満となる場合は、ラフテレーンクレーン（排出ガス対策型（2014年規制））を標準とする。 7. 支承工、落橋防止装置取付工、ベント設備設置・撤去、ベント基礎設置・撤去で使用するクレーンは各工種で計上する。		(注) 1. 架設用クレーン、合成床版用クレーン、補助クレーンは、最大部材質量、作業半径、吊上げ高さ等を勘案し、現場条件に適合した規格、台数を選定し計上する。 2. 地組を行う場合の主クレーンは架設と兼用するものとし、最大部材質量、作業半径は地組を考慮したものとする。 3. ケーブルクレーン、ケーブルクレーンによるステージング、ケーブルエレクション工法の場合、ケーブル設備据付・解体等は、補助クレーンを使用する。 4. 現場条件によりクローラクレーンを使用する場合も本歩掛を適用できる。 5. 移動式クレーンは、賃料とする。 6. 架設用クレーン、合成床版用クレーンについて、規格が5 t吊以上80t吊未満となる場合は、ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014年規制）を標準とする。 7. 支承工、落橋防止装置取付工、ベント設備設置・撤去、ベント基礎設置・撤去で使用するクレーンは各工種で計上する。																																																																							
5. 地 組 工 地組工歩掛は、次表を標準とする。		5. 地 組 工 地組工歩掛は、次表を標準とする。		5. 地 組 工 地組工歩掛は、次表を標準とする。		誤記の訂正																																																																					
表5. 1 地組工歩掛		表5. 1 地組工歩掛																																																																									
		<table><tr><th>桁 形 式</th><th>日当り施工量 D_k (t/日)</th><th colspan="2">編成人員 (人)</th><th>諸雑費率 (%)</th></tr><tr><td>飯 桁</td><td rowspan="2">D_k=$\frac{G}{0.029 (G+87)}$</td><td>橋りょう世話役</td><td>1</td><td rowspan="6">3</td></tr><tr><td>ラーメン (飯桁形式)</td><td>橋りょう特殊工</td><td>5</td></tr><tr><td>箱 桁</td><td rowspan="2">D_k=$\frac{G}{0.020 (G+87)}$</td><td>橋りょう世話役</td><td>1</td></tr><tr><td>ラーメン (箱桁形式)</td><td>橋りょう特殊工</td><td>6</td></tr><tr><td>少 数 I 桁 (飯桁形式)</td><td rowspan="2">D_k=$\frac{G}{0.026 (G+87)}$</td><td>橋りょう世話役</td><td>1</td></tr><tr><td></td><td>橋りょう特殊工</td><td>5</td></tr><tr><td>細 幅 箱 桁 (箱桁形式)</td><td rowspan="2">D_k=$\frac{G}{0.020 (G+87)}$</td><td>橋りょう世話役</td><td>1</td></tr><tr><td></td><td>橋りょう特殊工</td><td>6</td></tr></table>		桁 形 式	日当り施工量 D _k (t/日)	編成人員 (人)		諸雑費率 (%)	飯 桁	D _k = $\frac{G}{0.029 (G+87)}$	橋りょう世話役	1	3	ラーメン (飯桁形式)	橋りょう特殊工	5	箱 桁	D _k = $\frac{G}{0.020 (G+87)}$	橋りょう世話役	1	ラーメン (箱桁形式)	橋りょう特殊工	6	少 数 I 桁 (飯桁形式)	D _k = $\frac{G}{0.026 (G+87)}$	橋りょう世話役	1		橋りょう特殊工	5	細 幅 箱 桁 (箱桁形式)	D _k = $\frac{G}{0.020 (G+87)}$	橋りょう世話役	1		橋りょう特殊工	6	<table><tr><th>桁 形 式</th><th>日当り施工量 D_k (t/日)</th><th colspan="2">編成人員 (人)</th><th>諸雑費率 (%)</th></tr><tr><td>飯 桁</td><td rowspan="2">D_k=$\frac{G}{0.029 (G+87)}$</td><td>橋りょう世話役</td><td>1</td><td rowspan="6">3</td></tr><tr><td>ラーメン (飯桁形式)</td><td>橋りょう特殊工</td><td>5</td></tr><tr><td>箱 桁</td><td rowspan="2">D_k=$\frac{G}{0.020 (G+87)}$</td><td>橋りょう世話役</td><td>1</td></tr><tr><td>ラーメン (箱桁形式)</td><td>橋りょう特殊工</td><td>6</td></tr><tr><td>少 数 I 桁 (飯桁形式)</td><td rowspan="2">D_k=$\frac{G}{0.026 (G+87)}$</td><td>橋りょう世話役</td><td>1</td></tr><tr><td></td><td>橋りょう特殊工</td><td>5</td></tr><tr><td>細 幅 箱 桁 (箱桁形式)</td><td rowspan="2">D_k=$\frac{G}{0.020 (G+87)}$</td><td>橋りょう世話役</td><td>1</td></tr><tr><td></td><td>橋りょう特殊工</td><td>6</td></tr></table>		桁 形 式	日当り施工量 D _k (t/日)	編成人員 (人)		諸雑費率 (%)	飯 桁	D _k = $\frac{G}{0.029 (G+87)}$	橋りょう世話役	1	3	ラーメン (飯桁形式)	橋りょう特殊工	5	箱 桁	D _k = $\frac{G}{0.020 (G+87)}$	橋りょう世話役	1	ラーメン (箱桁形式)	橋りょう特殊工	6	少 数 I 桁 (飯桁形式)	D _k = $\frac{G}{0.026 (G+87)}$	橋りょう世話役	1		橋りょう特殊工	5	細 幅 箱 桁 (箱桁形式)	D _k = $\frac{G}{0.020 (G+87)}$	橋りょう世話役	1		橋りょう特殊工	6		
桁 形 式	日当り施工量 D _k (t/日)	編成人員 (人)		諸雑費率 (%)																																																																							
飯 桁	D _k = $\frac{G}{0.029 (G+87)}$	橋りょう世話役	1	3																																																																							
ラーメン (飯桁形式)		橋りょう特殊工	5																																																																								
箱 桁	D _k = $\frac{G}{0.020 (G+87)}$	橋りょう世話役	1																																																																								
ラーメン (箱桁形式)		橋りょう特殊工	6																																																																								
少 数 I 桁 (飯桁形式)	D _k = $\frac{G}{0.026 (G+87)}$	橋りょう世話役	1																																																																								
		橋りょう特殊工	5																																																																								
細 幅 箱 桁 (箱桁形式)	D _k = $\frac{G}{0.020 (G+87)}$	橋りょう世話役	1																																																																								
		橋りょう特殊工	6																																																																								
桁 形 式	日当り施工量 D _k (t/日)	編成人員 (人)		諸雑費率 (%)																																																																							
飯 桁	D _k = $\frac{G}{0.029 (G+87)}$	橋りょう世話役	1	3																																																																							
ラーメン (飯桁形式)		橋りょう特殊工	5																																																																								
箱 桁	D _k = $\frac{G}{0.020 (G+87)}$	橋りょう世話役	1																																																																								
ラーメン (箱桁形式)		橋りょう特殊工	6																																																																								
少 数 I 桁 (飯桁形式)	D _k = $\frac{G}{0.026 (G+87)}$	橋りょう世話役	1																																																																								
		橋りょう特殊工	5																																																																								
細 幅 箱 桁 (箱桁形式)	D _k = $\frac{G}{0.020 (G+87)}$	橋りょう世話役	1																																																																								
		橋りょう特殊工	6																																																																								
G：地組質量（t） (注) 1. 本歩掛は、運搬車両から地組用架台への取卸し、または仮置きから地組用架台への設置、ならびに地組に伴う仮締めを含む。 2. 地組用架台に直接取卸しせずに、仮置きする場合の取卸しに要する費用は、「第5編3章共通工⑧現場取卸工」により別途計上する。 3. 仮置き場所から小運搬が必要な場合は別途計上する。 4. 地組質量は、地上組立をすべき主桁（鋼床版・添接板を含む）の質量であり、副部材及び高欄等の質量は除いたものである。 5. 地組工には、本締め工は含まない。 6. 諸雑費は、地組用架台損料、発動発電機を使用した場合の燃料・油脂類の費用等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、商用電源を使用した場合も同値とする。 7. クレーン賃料、架設工具損料等は、表13. 1により別途計上する。 8. 日当り施工量D _k は、小数第2位を四捨五入し、第1位とする。		G：地組質量（t） (注) 1. 本歩掛は、運搬車両から地組用架台への取卸し、または仮置きから地組用架台への設置、ならびに地組に伴う仮締めを含む。 2. 地組用架台に直接取卸しせずに、仮置きする場合の取卸しに要する費用は、「第5編3章共通工⑧現場取卸工」により別途計上する。 3. 仮置き場所から小運搬が必要な場合は別途計上する。 4. 地組質量は、地上組立をすべき主桁（鋼床版・添接板を含む）の質量であり、副部材及び高欄等の質量は除いたものである。 5. 地組工には、本締め工は含まない。 6. 諸雑費は、地組用架台損料、発動発電機を使用した場合の燃料・油脂類の費用等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、商用電源を使用した場合も同値とする。 7. クレーン賃料、架設工具損料等は、表13. 1により別途計上する。 8. 日当り施工量D _k は、小数第2位を四捨五入し、第1位とする。																																																																									

土木工事標準歩掛の訂正

工 種 名	誤	正	適 用																																																																				
鋼橋架設工	<p>6. 架 設 工</p> <p>6－1 飯桁・箱桁・少数Ⅰ桁・細幅箱桁・ラーメン</p> <p>6－1－1 移動式クレーン・移動式クレーンによるステージング</p> <p>移動式クレーン・移動式クレーンによるステージングの飯桁・箱桁・少数Ⅰ桁・細幅箱桁及びラーメンの架設工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表6. 1 架設工歩掛</p> <table> <tr> <th>桁 形 式</th><th>日当り架設質量 D_w (t／日)</th><th>編成人員 (人)</th><th>諸雑費率 (%)</th></tr> <tr> <td>飯 桁</td><td rowspan="2">$D_w = \frac{W}{0.24 a (n+12)}$</td><td>橋りょう世話役</td><td>1</td></tr> <tr> <td>ラーメン (飯桁形式)</td><td>橋りょう特殊工</td><td>5</td></tr> <tr> <td>箱 桁</td><td rowspan="2">ただし</td><td>橋りょう世話役</td><td>1</td></tr> <tr> <td>ラーメン (箱桁形式)</td><td>橋りょう特殊工</td><td>6</td></tr> <tr> <td>少 数 Ⅰ 桁 (飯桁形式)</td><td>飯桁 9≦D_w≦45t／日 箱桁 20≦D_w≦65t／日 少数Ⅰ桁 9≦D_w≦55t／日</td><td>橋りょう世話役</td><td>1</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>橋りょう特殊工</td><td>5</td></tr> <tr> <td>細 幅 箱 桁 (箱桁形式)</td><td>細幅箱桁20≦D_w≦65t／日</td><td>橋りょう世話役</td><td>1</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>橋りょう特殊工</td><td>6</td></tr> </table> <p>W：橋体総質量 (t) n：主桁架設回数 (回) a：一部材質量による係数 (6－3 付表－1)</p>	桁 形 式	日当り架設質量 D _w (t／日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)	飯 桁	$D_w = \frac{W}{0.24 a (n+12)}$	橋りょう世話役	1	ラーメン (飯桁形式)	橋りょう特殊工	5	箱 桁	ただし	橋りょう世話役	1	ラーメン (箱桁形式)	橋りょう特殊工	6	少 数 Ⅰ 桁 (飯桁形式)	飯桁 9≦D _w ≦45t／日 箱桁 20≦D _w ≦65t／日 少数Ⅰ桁 9≦D _w ≦55t／日	橋りょう世話役	1			橋りょう特殊工	5	細 幅 箱 桁 (箱桁形式)	細幅箱桁20≦D _w ≦65t／日	橋りょう世話役	1			橋りょう特殊工	6	<p>6. 架 設 工</p> <p>6－1 飯桁・箱桁・少数Ⅰ桁・細幅箱桁・ラーメン</p> <p>6－1－1 移動式クレーン・移動式クレーンによるステージング</p> <p>移動式クレーン・移動式クレーンによるステージングの飯桁・箱桁・少数Ⅰ桁・細幅箱桁及びラーメンの架設工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表6. 1 架設工歩掛</p> <table> <tr> <th>桁 形 式</th><th>日当り架設質量 D_w (t／日)</th><th>編成人員 (人)</th><th>諸雑費率 (%)</th></tr> <tr> <td>飯 桁</td><td rowspan="2">$D_w = \frac{W}{0.24 a (n+12)}$</td><td>橋りょう世話役</td><td>1</td></tr> <tr> <td>ラーメン (飯桁形式)</td><td>橋りょう特殊工</td><td>5</td></tr> <tr> <td>箱 桁</td><td rowspan="2">ただし</td><td>橋りょう世話役</td><td>1</td></tr> <tr> <td>ラーメン (箱桁形式)</td><td>橋りょう特殊工</td><td>6</td></tr> <tr> <td>少 数 Ⅰ 桁 (飯桁形式)</td><td>飯桁 9≦D_w≦45t／日 箱桁 20≦D_w≦65t／日 少数Ⅰ桁 9≦D_w≦55t／日</td><td>橋りょう世話役</td><td>1</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>橋りょう特殊工</td><td>5</td></tr> <tr> <td>細 幅 箱 桁 (箱桁形式)</td><td>細幅箱桁20≦D_w≦65t／日</td><td>橋りょう世話役</td><td>1</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>橋りょう特殊工</td><td>6</td></tr> </table> <p>W：橋体総質量 (t) n：主桁架設回数 (回) a：一部材質量による係数 (6－3 付表－1)</p>	桁 形 式	日当り架設質量 D _w (t／日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)	飯 桁	$D_w = \frac{W}{0.24 a (n+12)}$	橋りょう世話役	1	ラーメン (飯桁形式)	橋りょう特殊工	5	箱 桁	ただし	橋りょう世話役	1	ラーメン (箱桁形式)	橋りょう特殊工	6	少 数 Ⅰ 桁 (飯桁形式)	飯桁 9≦D _w ≦45t／日 箱桁 20≦D _w ≦65t／日 少数Ⅰ桁 9≦D _w ≦55t／日	橋りょう世話役	1			橋りょう特殊工	5	細 幅 箱 桁 (箱桁形式)	細幅箱桁20≦D _w ≦65t／日	橋りょう世話役	1			橋りょう特殊工	6	誤記の訂正
桁 形 式	日当り架設質量 D _w (t／日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)																																																																				
飯 桁	$D_w = \frac{W}{0.24 a (n+12)}$	橋りょう世話役	1																																																																				
ラーメン (飯桁形式)		橋りょう特殊工	5																																																																				
箱 桁	ただし	橋りょう世話役	1																																																																				
ラーメン (箱桁形式)		橋りょう特殊工	6																																																																				
少 数 Ⅰ 桁 (飯桁形式)	飯桁 9≦D _w ≦45t／日 箱桁 20≦D _w ≦65t／日 少数Ⅰ桁 9≦D _w ≦55t／日	橋りょう世話役	1																																																																				
		橋りょう特殊工	5																																																																				
細 幅 箱 桁 (箱桁形式)	細幅箱桁20≦D _w ≦65t／日	橋りょう世話役	1																																																																				
		橋りょう特殊工	6																																																																				
桁 形 式	日当り架設質量 D _w (t／日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)																																																																				
飯 桁	$D_w = \frac{W}{0.24 a (n+12)}$	橋りょう世話役	1																																																																				
ラーメン (飯桁形式)		橋りょう特殊工	5																																																																				
箱 桁	ただし	橋りょう世話役	1																																																																				
ラーメン (箱桁形式)		橋りょう特殊工	6																																																																				
少 数 Ⅰ 桁 (飯桁形式)	飯桁 9≦D _w ≦45t／日 箱桁 20≦D _w ≦65t／日 少数Ⅰ桁 9≦D _w ≦55t／日	橋りょう世話役	1																																																																				
		橋りょう特殊工	5																																																																				
細 幅 箱 桁 (箱桁形式)	細幅箱桁20≦D _w ≦65t／日	橋りょう世話役	1																																																																				
		橋りょう特殊工	6																																																																				